

『VIEW next』高校版・2024年度「発問・課題設定をキーに見る 主体的・対話的で深い学び 授業実践」授業デザインシート

【教科・科目】	外国語(英語)・英語コミュニケーション I
【分野・単元】	Lesson3 School Uniforms
【テーマ・作品】	
【設定時数】	全10時間のうちの10時間目
【単元の目標】	学校制服の是非について、英語で自分の意見を伝える。

時数	学習内容	自校の生徒の特性を踏まえた各時間における教育目標 (身につけさせたい資質・能力)	左記の資質・能力の「学力の3要素」への分類	授業の大まかな流れ	授業における3つの視点の学びに対する指導内容・教師の配慮			育成を目指す資質・能力の評価方法
					主体的な学び	対話的な学び (教師による場づくりへの配慮)	深い学び (教師による思考の活性化・深化への配慮)	
1	Lesson3 導入	本文で採用される語彙を正しく理解する 本文に関連した内容への動機付け	表現力・主体性・多様性	語彙導入→オーラルイントロダクション／インタラクション	単元内容を自分事と思えるような言葉かけを行う。			観察
2	Lesson3 Part1(Input)	本文内容の概要を把握する(Listening&Reading) 本文の文法的に大切な箇所を理解する 本文の正しい読み方を理解する	知識・技能・思考力	語彙→Listening(概要)→Reading(概要→詳細)→文法解説→音読	新しいPartに入る前に、内容のイメージを持たせる。			観察 ワークシートの記入内容
3	Lesson3 Part1(Output)	本文の内容を自分の言葉で説明する 本文に関連する是非のある論題について、自分の意見を英語で伝える。	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	語彙→音読→リテリング→Quick Rebuttal→振り返り		ペア相互で競い合える雰囲気を作る。		振り返りコメント(生徒-教員)
4	Lesson3 Part2(Input)	本文内容の概要を把握する(Listening&Reading) 本文の文法的に大切な箇所を理解する 本文の正しい読み方を理解する	知識・技能・思考力	語彙→Listening(概要)→Reading(概要→詳細)→文法解説→音読	新しいPartに入る前に、内容のイメージを持たせる。			観察 ワークシートの記入内容
5	Lesson3 Part2(Output)	本文の内容を自分の言葉で説明する 本文に関連する是非のある論題について、自分の意見を英語で伝える。	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	語彙→音読→リテリング→Quick Rebuttal→振り返り		ペア相互で競い合える雰囲気を作る。	活動の質を高めるための方法について考察させる。	振り返りコメント(生徒-教員)
6	Lesson3 Part3(Input)	本文内容の概要を把握する(Listening&Reading) 本文の文法的に大切な箇所を理解する 本文の正しい読み方を理解する	知識・技能・思考力	語彙→Listening(概要)→Reading(概要→詳細)→文法解説→音読	新しいPartに入る前に、内容のイメージを持たせる。			観察 ワークシートの記入内容
7	Lesson3 Part3(Output)	本文の内容を自分の言葉で説明する 本文に関連する是非のある論題について、自分の意見を英語で伝える	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	語彙→音読→リテリング→Quick Rebuttal→振り返り		ペア相互で競い合える雰囲気を作る。	活動の質を高めるための方法について考察させる。	振り返りコメント(生徒-教員)
8	Lesson3 Part4(Input)	本文内容の概要を把握する(Listening&Reading) 本文の文法的に大切な箇所を理解する 本文の正しい読み方を理解する	知識・技能・思考力	語彙→Listening(概要)→Reading(概要→詳細)→文法解説→音読	新しいPartに入る前に、内容のイメージを持たせる。			観察 ワークシートの記入内容
9	Lesson3 Part4(Output)	本文の内容を自分の言葉で説明する 本文に関連する是非のある論題について、自分の意見を英語で伝える	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	語彙→音読→リテリング→Quick Rebuttal→振り返り		ペア相互で競い合える雰囲気を作る。	活動の質を高めるための方法について考察させる。	振り返りコメント(生徒-教員)
10	Lesson3 まとめ	本文に関連する是非のある論題について、学習した内容を踏まえて、自分の意見を英語で話したり書いたりして伝える	思考力・判断力・表現力 主体性・協働性	語彙→リテリング(復習)→Quick Rebuttal(Speaking→Writing)→振り返り		ペア相互で競い合える雰囲気を作る。	活動の質を高めるための方法について考察させる。	振り返りコメント(生徒-教員)